

ひらけ、
INNOVATION!

創立100周年記念事業報告書



UEC
TOKYO

国立大学法人
電気通信大学
Unique & Exciting Campus



創立100周年記念事業報告書

目 次

学長挨拶 1

創立100周年記念式典・祝賀会 2

1. 創立100周年記念事業概要 3

2. 電気通信大学(UEC)基金の決算報告 14



学長挨拶

電気通信大学長
福田 隆



1918年に創設された社団法人電信協会管理無線電信講習所を起源とする国立大学法人電気通信大学は、開学時から、時代の動きを先取りする進取の気風を有しており、個性豊かな大学として幾多の先導的改革を世に示し推進して参りました。その輝かしい歴史と伝統を継承し、更なる飛躍を図るために、電気通信大学基金の創設や100周年キャンパス「UEC Port」の整備、記念碑の建立や記念誌の発行、さらに、記念のシンポジウムや講演会の開催など、いろいろな取組を、多くの皆様のご理解とご支援を得て着実に進めて参りました。そして締めくくりとして、2018年12月8日には、多数の各界要人及び関係者のご臨席を賜り、100周年記念の式典と祝賀会を滞りなく盛大に執り行うことが出来ました。ここに、電気通信大学を代表して、皆様方のご支援・ご協力に衷心より感謝申し上げます。

私たちは、大学が担うべき知のパラダイムシフトは、先鋭化したさまざまな叡智と確固たる知の基盤が多面的な多様性を有する環境下でボーダーレスに相互触発すること、すなわち総合コミュニケーション科学のダイナミズムによってもたらされると考えています。そして、この認識に基づいて、第3期中期目標期間（2016～2021年度）の後半以降を見越した教育研究戦略として「D.C.&I.戦略」を打ち出しています。この戦略の目指すところは、『D：多面的な多様性』を有する環境下で、『C：ボーダーレスな相互触発を誘起するコミュニケーション』の醸成に努め、協働・共創の行動を活性化させ、教育、研究、社会貢献という互いに関連し合う大学の機能がスパイラルアップし、『I：非連続で破壊的なイノベーション』を継続的に創出する大学ガバナンスを確立することです。

このD.C.&I.戦略を掲げて立ち向かうのは、サイバー空間と現実空間が高度に融合し知識や価値の創造プロセスまでもが大きく変わりつつある「大変革の時代」です。そのような中であって、Society 5.0及びIndustry 4.0の実現を通してSDGsの達成を目指すためには、基盤技術、コア技術の更なる高度化、それらを先導する高度な人財の養成、そして、技術の源泉となる学術研究、基礎研究の深化が必要です。私たちは、求められている基盤・コア技術分野のほとんどを専攻領域としている本学こそがその責務を担うべきとの自覚のもと、これからも、その多様で豊富なリソースを活かし、社会と調和のとれた実践的な教育・研究を推進し、その成果を積極的に発信し続けます。

そして、世界の人々が心豊かに生きがいを持って暮らせる持続発展可能な「誰一人取り残さない社会」の実現に、確かな役割を果たして参ります。

最後に、これまでに電気通信大学基金へのご寄附を通して戴いた多くの篤志によりまして、学生の修学支援奨学金制度や海外派遣支援制度を立ち上げることができており、高度人材養成のためのプログラムに有効に活用させていただいていることを申し添えます。改めまして、基金へご献金を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。そして、これらの支援制度を継続させ、拡大・充実させて行くために、さらに多くの方々の引き続いてのご支援を賜りたく、ご賢察いただけますようお願い申し上げます。

創立100周年記念式典・祝賀会

2018年12月8日、国立大学法人電気通信大学創立100周年記念式典・祝賀会を挙行了しました。本学の前身である無線電信講習所の創設から数えて100周年を迎えることを祝い、各界の代表者、卒業生、本学退職者、本学現役教職員、学生など380名以上のご臨席を賜りました。

式典は、学生サークル「グリークラブ」による学生歌斉唱後、福田 喬学長による式辞が述べられ、柴山 昌彦文部科学大臣（代読）、長友 貴樹調布市長、大野 弘幸東京農工大学長、及びタイ王国 キングモンクト工科大学ラカバン校学長のProf.Dr.Suchatvee Suwansawat氏よりご祝辞をいただきました。また、本学と関係の深い国内外の大学等の学長及び代表の方をご紹介いたしました。

祝賀会では、学生サークル「管弦楽部」による演奏後、福田 喬学長の挨拶に始まり、台湾 淡江大学長 Dr.KEH Huan-Chao氏よりご祝辞をいただきました。また、本学同窓会「目黒会」からは校旗の寄贈があり、同会を代表して会長の野々村 欽造氏によるご挨拶の後、福田 喬学長が校旗を受け取り、皆様にお披露目いたしました。その後、ご来賓及び福田 喬学長が法被姿となり、鏡開きが行われ、祝宴となりました。

懇談中は、本学100年のあゆみを振り返る記念映像や学生有志による日本舞踊とピアノの共演が披露され、和やかな時間を共有することができました。引き続き、立石 博高東京外国語大学長よりご祝辞をいただき、最後に、学生サークル「競技ダンス研究部」によるラテンダンスで盛り上がり、100周年記念事業担当の中野 和司理事の挨拶により祝賀会は大盛況のうちに閉宴しました。



記念式典 学長式辞



目黒会(同窓会)による校旗贈呈



祝賀会 鏡開き

1. 創立100周年記念事業概要

1) 主な創立100周年記念事業

100周年記念ロゴマークの決定

2015年4月に、社会に対する広報と気運の盛り上げを図ることを目的として、創立100周年記念をイメージするロゴマークの公募を行い、右記のとおり決定しました。



キーフレーズ・キービジュアル

創立100周年を迎えるにあたり、今後の更なる発展を目指して、センテニアルキーフレーズ「ひらけ、INNOVATION!」を掲げました。

「ひらけ」には、「開け」、「拓け」、「啓け」、「披け」等の漢字をあてはめることによって、様々な意味を持たせることができます。その「ひらけ」を「INNOVATION!」と併記することで、次の100年に向けて本学の立ち位置である情報理工学の分野から、社会変革をもたらすイノベーションを創出し続けていくという思いを込めております。

また、本学が取り組む地域連携事業やグローバル事業戦略をイメージし、キャンパスを中心とする空撮写真と地平線に向かって光が伸びる画像をキービジュアルと定め、キーフレーズと併せて100周年事業の広報展開を行いました。



100周年カウントダウン特別講演会

2018年2月10日、学内外の機運の高揚を目的に100周年事業のスタートアップと位置付けた「創立100周年記念事業－100周年カウントダウン特別講演会－」を開催しました。

創立100周年記念日(12月8日)までのカウントダウンボードのお披露目と卒業生の久夢良木 健氏、本学とゆかりのある若宮 正子氏の特別講演会を行いました。



カウントダウンボードのお披露目



特別講演会 若宮 正子氏



特別講演会 久夢良木 健氏

調布FM番組「電通大の100人」

2018年3月～2019年3月まで、調布市との連携企画で本学の学生・教職員等約100人が出演し、研究内容、サークル活動、大学生活等の電通大の魅力を紹介しました。

出演者には「電通大ワンハンドレッドメッセージ」に自身の目標や調布に関するメッセージを書いてもらいました。放送は100周年記念サイトで公開しています。

URL <https://www.uec.ac.jp/100th/radio.html>



放送研究会学生の収録



事務職員三人衆(2017.4月採用)

100周年記念誌の発行、記念映像の作成

「100周年記念誌」は、2012年10月に100年史編纂委員会で、編集方針の決定、業者選定の後、2016年は主に資料収集、2017年から本格的な原稿の校正を行いました。既に発行している「電気通信大学六十年史」で詳述した歴史は概観に留め、調布キャンパス移転後の事業展開を重点に記載することで2018年5月に完成しました。併せてデジタルブックも作成し、100周年記念サイトで公開しています。

URL <https://www.uec.ac.jp/about/profile/digitalbook/>

記念映像「国立大学法人電気通信大学100年のあゆみ」を作成し、100周年記念サイトで公開しています。

URL <https://www.uec.ac.jp/100th/movie.html>



国立大学法人電気通信大学
100周年記念誌



国立大学法人電気通信大学
100年のあゆみ

ホームカミングデー

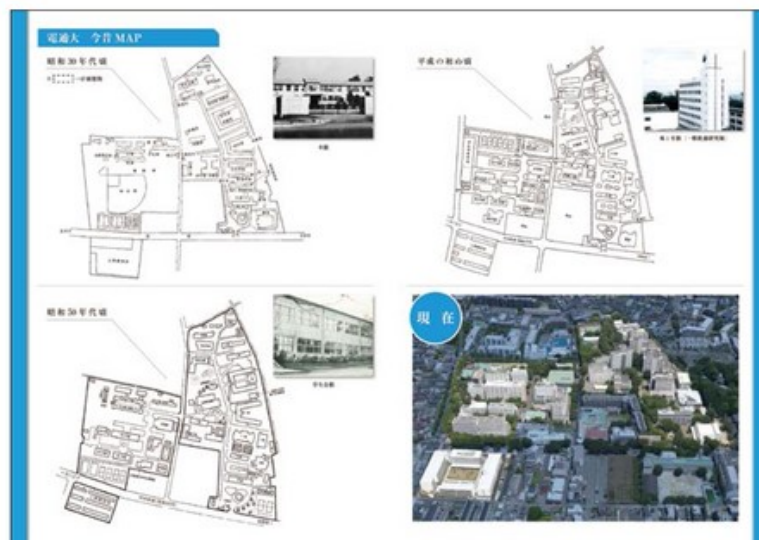
2018年7月15日、「ホームカミングデー」で東北大学大学院教育学研究科 小嶋 秀樹教授(本学卒業生)、情報理工学研究科 坂本 真樹教授による創立100周年記念特別講演会を開催しました。



小嶋 秀樹教授による特別講演会



坂本 真樹教授による特別講演会



100周年を記念して作成した今昔MAP

電通大展 in たづくり – 来て! 見て! 体験して! –

2018年10月7日～16日、調布市との連携事業の一環として、一般の方に本学の研究を身近にわかりやすく、かつ、楽しみながら知ってもらうための体験型展示会「電通大展 in たづくり」を調布市文化会館 たづくりで実施しました。

初日のオープニングセレモニーでは、モーションセンサーを組み込んだ小道具で踊るダンサーを3次元CG映像で表現したインタラクティブ・ダンス・パフォーマンス「クロック」、ロボットによるクイズ大会、魚型バルーンロボットやヘビ型ロボットの操作体験を行い、約100名の来場者がありました。



インタラクティブ・ダンス・パフォーマンス「クロック」



福田 喬学長による挨拶

8日以降は、3研究室の研究成果等を3日ずつ入れ替えながら展示と操作体験で、モールス通信練習装置から最先端のロボットや映像技術等、様々なコンテンツを用意し子供からシニアまでを対象としました。

プログラム及び来場者数は下表のとおりです。



田中 基康准教授によるヘビ型ロボットの説明



内田 雅文教授による魚型バルーンロボットの説明

月 日	人 数	内 容
10月8日(月・祝)	540	・魚型バルーンロボットの空中遊泳 ・操縦体験もできる!?ヘビ型ロボット大集合
10月9日(火)	60	・モールス体験とUECコミュニケーションミュージアム所蔵品展示
10月11日(木)	74	・不思議な生物「りっかーたん」
10月12日(金)	74	・即座に声の特徴を捉えて他人の声に変換できるシステム
10月13日(土)	215	・映像に溶け込んで触れ合えるプロジェクションマッピングの世界
10月14日(日)	274	・空中像で彩る未来の公共空間
10月15日(月)	62	・ふらっとFLAT ～酔っぱらい疑似体験装置～
10月16日(火)	65	・アバター・ロボットアームを操ろう
合 計	1,364	

電気通信大学100周年記念の碑

2018年11月に「電気通信大学100周年記念の碑」を正門横に建立しました。11月9日に本学の前身である「無線電信講習所」初代及び2代目所長の直系のご子孫の若宮 孝一氏をお招きし、除幕式を行いました。教職員や本学を訪れる方々に本学の歴史を知っていただくことを期待しています。



正門脇の記念碑



除幕式

(左から)中野 和司理事、田中 勝己理事、福田 喬学長、若宮 孝一氏、野々村 欽造目黒会会長

ピアノコンサート

2018年11月9日、電気通信大学生協同組合より創立100周年の記念として、グランドピアノ2台（講堂及びB棟201教室）の寄贈があり、お披露目コンサートを開催しました。

コンサートはピアニストの浅野 未麗氏と機械知能システム学専攻 饗庭 絵里子准教授とのピアノ連弾、東京大学 渡邊 聡教授(チェロ)と基盤理工学専攻 中村 淳教授(ピアノ)による二重奏、学生サークル「ピアノの会」によるピアノ独奏、連弾等で大いに盛り上がりました。



中村 淳教授、渡邊 聡教授による二重奏



浅野 未麗氏、饗庭 絵里子准教授による連弾

学 生 企 画

創立100周年記念事業には、多くの学生による協力がありました。

①マスコットキャラクター

「りさじゅう」が誕生しました。学生企画のいろいろな媒体に活用され、LINEスタンプにもなりました。



②学生歌

2016年グリークラブにより学生歌「見上げる大樹」が作成されました。入学式や卒業式、創立100周年記念式典等でも歌われています。

③電気通信大学創立100周年記念アマチュア無線局

2018年3月1日、学生サークル無線部では「電気通信大学創立100周年記念アマチュア無線局 8N1UEC」を開設しました。2019年2月28日に閉局するまで、1年間交信を続けることにより、UECの名を世界中に周知する共に創立100周年をPRしました。総交信局数は約10,000局となりました。



100周年記念アマチュア無線局



2018年3月に大島で行った移動運用の様子

④UEC Portフェスティバル

2018年9月28日、学生、教職員、UECアライアンスセンター入居企業、近隣の住民の方々と100周年記念キャンパスで行ったイベントです。

プログラムは第1部が学生企画で、ゲーム大会や留学生によるフードコーナーでお祭り気分を楽しみました。

第2部ではUECアライアンスセンター入居企業と大学関係者、学生との交流を深めました。



留学生によるフードコーナー



ゲーム大会

●その他

調布祭(学園祭)や学生イベントでの100周年ロゴマークの積極的な使用、数々の100周年記念事業での学生の参加や協力がありました。

Industry-UCB-UEC Workshop (IUUWS)

本学主催で教育研究交流を目的としたワークショップを本学協定校である米国カリフォルニア大学バークレー校(UCB)と共催しました。

① IUUWS2017

2017年3月27日～28日の両日にわたり、米国カリフォルニア大学バークレー校(UCB)の著名な研究者、国内関係企業及び政府関係者を招聘し、IUUWS2017を開催しました。このワークショップの趣旨は本学とUCBとの研究発展、産学連携を基に、内閣府の「第5期科学技術基本計画」(「超スマート社会」(Society5.0))が提唱するサービス・プラットフォーム構築持続継続社会の協創構築を目的とし、これに関連する研究分野の協業発表、そしてパネルディスカッションにおいて包括的なメッセージの発信を行いました。2日間の参加者数は100名を超え、活発な討論がなされ、盛会のうちに幕を閉じました。



IUUWS 2017の集合写真

② IUUWS2018

100周年記念式典を間近に控えた2018年11月13日～14日の両日にわたり、電気通信大学(UEC)主催で、IUUWS2018をカリフォルニア大学バークレー校(UCB)において開催しました。

UCB、国内・海外企業、慶應義塾大学及び本学の著名な研究者が参加した本ワークショップは、UCB及びUECが取り組んでいる「超スマート社会」サービス基盤技術/プラットフォーム構築には、両大学による協創構築、及び社会実装視点から社会イノベーション・プラットフォーム(システム)の構築を目指している企業との産学連携が不可欠との認識に立ち、企業-UCB-UECが連携した「超スマート社会」実現に向けたサービス基盤技術/プラットフォームの協創構築を目的としています。2日間の参加者数は延べ68名となり盛会のうちに幕を閉じました。



IUUWS 2018の集合写真

2) その他の創立100周年記念事業

絵画「パリの朝市」「モン・サン・ミッシェルの登り口」の寄贈

2015年2月13日、元日本画府(日府展)理事長の樋渡 涓二氏から、絵画「パリの朝市」「モン・サン・ミッシェルの登り口」のご寄贈があり、除幕式を挙行了しました。樋渡氏は、NHK放送科学基礎研究所所長、筑波大学教授を歴任されるなど研究者としても活躍された方で、P150号の大作は本学の講堂ホール入口の両側壁面を飾っています。



除幕式 樋渡夫妻(中央)

校旗の寄贈

創立100周年を記念して、目黒会(同窓会)より校旗の寄贈がありました。2018年12月8日創立100周年記念祝賀会で、野々村 欽造目黒会会長より贈呈されました。



贈呈式 野々村目黒会会長(右)



校旗

100周年記念ホール

「100周年記念ホール」は、100周年キャンパス“UEC-Port”に建つ4棟のうち、甲州街道に面した「UECアライアンスセンター」(5階建:電気通信大学が学外の企業、研究組織、地域の方々と共に「協働・共創の場」づくりを進めているセンター)の1階にある多目的ホールです。

同センターの2階～5階をご利用の企業・研究組織の方々の集会場であると共に、UECアライアンスセンター主催のワークショップ(一般参加可能)や企業主催の講習会、本学主催の近隣の子供達向けプログラミング教室、本学教員、本学卒業生や招待者による講演会等が開催されています。福利厚生施設(コンビニ)に隣接し、交流広場に面した、明るくオープンなホールです。

本学教職員、本学学生、卒業生及びUECアライアンスセンター入居者が利用可能です。

URL https://www.uec.ac.jp/100th_hall.html



100周年記念ホール

広報活動

創立100周年であることを学内外に周知し機運を高めるため、懸垂幕、のぼり、バナーフラッグ、ポスターを設置しました。また、目黒会(同窓会)から三角看板や横断幕等のご寄贈がありました。バナーフラッグは調布市の協力を得て電通大通りや本学メインストリートに掲げました。



懸垂幕



ポスター

フラッグ



横断幕



三角看板

冠イベント

2018年度(平成30年度)

	事 項 名	月 日
1	公開講座「ハイデガー『存在と時間』を読む」	2018/4/7 他11回
2	光コム・超短パルスレーザーに関する講演会	2018/4/23
3	歴史的音響機器が奏でる音楽鑑賞の夕べ「音が奏でる星と宇宙」	2018/5/18~19
4	シンポジウム「e-sports は日本を変える!？」	2018/6/25
5	宇宙・電磁環境研究センター50周年記念国際研究集会(～電磁環境計測とその応用～)	2018/6/25~26
6	第6回 電気通信大学ホームカミングデー	2018/7/15
7	歴史的音響機器が奏でる音楽鑑賞の夕べ「音で巡る中南米の旅」	2018/9/14, 15
8	電気通信大学創立100周年記念事業「電通大展 in たづくり」	2018/10/7~16
9	公開講座「理系の古文書講座」	2018/10/27 他4回
10	The Irago Conference 2018	2018/11/1
11	創立100周年記念事業 UEC WOMAN 100×100 ～OGも現役も女性教職員も大集合!～	2018/11/25
12	電気通信大学創立100周年記念行事 ピアノコンサート	2018/11/9
13	歴史的音響機器が奏でる音楽鑑賞の夕べ「はるかなるロシア～大地が奏でる音楽」	2018/12/14, 15
14	サイエンスカフェChofu「曲がった空間のまっすぐな線」	2019/1/26
15	日本音響学会2019年春季研究発表会	2019/3/5~7
16	脳科学ライフサポート研究センタースプリングスクール	2019/3/27~28

2017年度(平成29年度)

	事 項 名	月 日
1	Hack U 電気通信大学 2017	2017/5/22~28
2	第50回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/5/23
3	公開講座「第5回 女性のための起業講座」	2017/6/4
4	第51回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/6/9
5	第52回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/6/13
6	創立100周年記念公開講座 ～超スマート社会の実現を目指す最先端の科学・技術研究～	2017/6/17 他5回
7	第5回 電気通信大学ホームカミングデー	2017/7/16
8	第53回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/7/20
9	歴史的音響機器が奏でる音楽鑑賞の夕べ「時空を超えてよみがえる音色」	2017/7/26, 8/4
10	公開講座「子供と学ぶ科学実験講座 ～香り成分を取り出してみよう!～」	2017/8/1, 9
11	第54回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/8/4
12	混相流シンポジウム2017	2017/8/19~21
13	夏休み 子ども プログラミング・ワークショップ -chibi:bitで かんたん プログラミング-	2017/8/23
14	UEC-ERATO Symposium ～Optical Coherence Tomography and Biomedical Imaging～	2017/8/25
15	UEC-ERATO Symposium ～Recent Progress in Optical Frequency Comb～	2017/8/26
16	創立100周年記念国際ワークショップ	2017/9/20~23
17	スマートテクノロジーフォーラム	2017/9/27
18	公開講座「ハイデガー『存在と時間』を読む」	2017/9/30 他6回
19	公開講座「第19回 調布身の丈起業講座」	2017/10/7
20	サイエンスカフェ「ふわふわ」「さらさら」オノマトペで誰にでも寄り添える人工感性知能へ	2017/10/14
21	歴史的音響機器が奏でる音楽鑑賞の夕べ「月夜の音楽会」	2017/10/20, 25
22	第55回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/10/25
23	国際シンポジウム "Future Earth"エネルギー課題に資する新奇なナノ物質・触媒・表面	2017/10/28~30
24	国際会議 Irago Conference 2017	2017/11/1~2
25	第60回自動制御連合講演会	2017/11/10~12

冠イベント

2017年度(平成29年度)

	事 項 名	月 日
26	第56回 脳科学ライフサポート研究センターセミナー	2017/11/14
27	超高速光エレクトロニクス(UFO)研究会第3回研究会「先端レーザーによる超高速科学」	2017/11/17
28	第57回 脳ライフサポート研究センターセミナー	2017/11/28
29	歴史的音響機器が奏でる音楽鑑賞「聖夜の調べ」	2017/12/8、9
30	第4回 生物音響学会年次研究発表会	2017/12/9～10
31	第3回 近電セミナー	2017/12/13
32	第58回 脳ライフサポート研究センターセミナー	2017/12/15
33	第59回 脳ライフサポート研究センターセミナー	2018/1/19
34	創立100周年記念事業 100周年カウントダウン特別講演会	2018/2/10
35	日本機械学会関東学生会 第57回学生員卒業研究発表講演会	2018/3/16
36	日本機械学会関東支部 第24期総会・講演会	2018/3/17、18

2016年度(平成28年度)

	事 項 名	月 日
1	連続市民講座「21世紀の先端技術から未来が広がる ～総合コミュニケーション科学からのメッセージ～」	2016/4/23 他11回
2	第6回UEC Communication Salon "COMPASS" ティーブレーニング×画像処理×高次元データ駆動科学	2016/5/19
3	公開講座「第16回 調布身の丈起業講座」	2016/6/4
4	第4回電気通信大学ホームカミングデー	2016/7/17
5	公開講座「第17回 調布身の丈起業講座」	2016/10/1
6	公開講座「理系の古文書講座」	2016/10/15 他4回
7	The Irago Conference 2016 (異分野融合研究国際会議)	2016/11/1～2
8	調布市×電通大×多摩信用金庫連携「映画のまち調布」映画・映像技術シンポジウム	2016/11/25
9	公開講座「第2回 調布の女性史講座」	2017/2/17
10	脳科学ライフサポート研究センター スプリングスクール	2017/3/27～30
11	第4回モスクワ物理工科大学・レベデフ物理研究所・電気通信大学合同ワークショップ	2017/3/25～29
12	Industry-UCB-UEC Workshop 2017	2017/3/27～28

2015年度(平成27年度)

	事 項 名	月 日
1	UEC Communication Salon 第1回「総合コミュニケーション科学」とUEC	2015/5/14
2	UEC 駅伝 UEC EKIDEN2015	2015/5/16
3	若手研究者のための研究発表セミナー ～英語論文の書き方と口頭発表の考え方～	2015/5/27
4	第9回MMR(信頼性工学における数理的方法)国際会議	2015/6/1～4
5	平成27年度 大学院オープンラボ	2015/6/4
6	産学官連携DAY	2015/6/4
7	公開講座「第13回調布身の丈起業講座」	2015/6/6、13
8	第2回UEC Communication Salon 「つながりが創発する"知"」	2015/6/18
9	公開講座「ジャグリング入門」	2015/6/25、7/2、7/9
10	平成27年度 オープンキャンパス	2015/7/19
11	第3回 電気通信大学ホームカミングデー	2015/7/19
12	第3回UEC Communication Salon"COMPASS"「日本の科学技術と大学はどう変わるか～総合科学技術・イノベーション会議の議論から～」	2015/7/23
13	公開講座「子どもと学ぶ科学実験講座『宇宙の不思議と生命の不思議 ～天体の話とDNAの抽出実験～』	2015/7/30、8/4
14	i/パワードエネルギー・システム研究センター開設記念シンポジウム「再生可能エネルギーと蓄電システムの未来を探る」	2015/7/31
15	公開講座「第4回女性のための起業講座」	2015/8/1、8

冠イベント

	事 項 名	月 日
16	第4回UEC Communication Salon"COMPASS"「センサネットワークによるスマート農業」	2015/9/16
17	特別講演 ～Trends in Scientific Publishing～	2015/10/2
18	公開講座「第14回調布身の丈起業講座」	2015/10/3
19	公開講座「理系の古文書講座」	2015/10/10 他4回
20	The Irago Conference 2015 ～アジア太平洋異分野融合研究国際会議～	2015/10/22～23
21	第65回 調布祭(学園祭)	2015/11/20～22
22	社会連携シンポジオン2015 ～災害ボランティアの育成と防災におけるICTの利活用の推進～	2015/11/21
23	平成27年度 第2回オープンキャンパス	2015/11/22
24	広報センター講演会「テレビで現代科学を表現すること」～もっと科学を伝えたい～	2015/12/2
25	第3回 電気通信大学 Unique & Exciting Research Symposium 「ネットワークを活かすURA機能の強化」	2015/12/3
26	知的財産シンポジウム「大学における知的財産の活用」	2015/12/4
27	シンポジウム 女性が輝く電気通信大学「女性研究者の活躍に向けてー理工系大学の役割とはー」	2015/12/16
28	「総合コミュニケーション科学」読書コンクール作品募集	2015/12/25締切
29	公開講座「第15回 調布身の丈起業講座」	2016/2/6
30	脳科学ライフサポート研究センター スプリングスクール	2016/3/28～31



2. 電気通信大学(UEC)基金の決算報告

平成24年7月から開始しました電気通信大学(UEC)基金には、卒業生、在学生のご家族、企業・団体及び教職員の皆様から多くのご支援を賜り、誠にありがとうございました。

皆様からのご支援で、創立100周年記念事業及び学生支援を中心とした、教育研究支援・環境整備事業に活用いたしました。

電気通信大学(UEC)基金は、学生支援の充実に対する基金事業に取り組んでおります。平成28年11月から、新たに経済的理由により修学が困難な学生等に対する修学支援に的を絞った「学資支援基金」を開始しました。

皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

基金の概要

名 称 電気通信大学(UEC)基金

事業内容 (1)創立100周年記念事業

(2)教育研究支援・環境整備事業

①奨学支援

学生(留学生を含む、主に博士後期課程学生)に対する奨学金・授業料・入学金免除等

②国際交流支援

学生・職員の海外派遣、研究者招聘、学術交流、短期留学プログラム支援等

③キャンパス整備

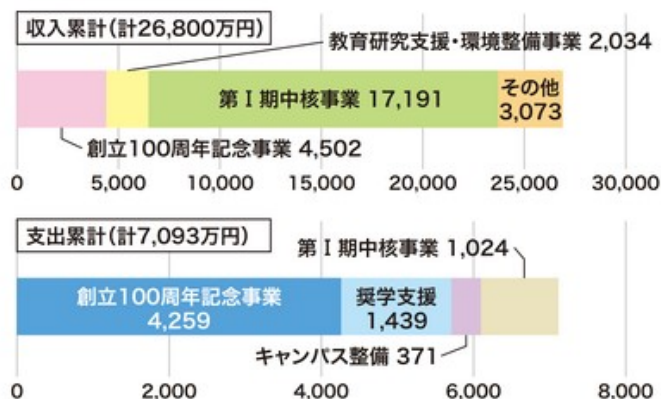
キャンパス緑化、コミュニケーションパーク整備、芸術品の購入・展示等

募集期間 平成24年7月～平成31年3月

UEC基金収支状況

UEC基金収支状況(平成31年3月31日現在)

◎ UEC基金(一般) 残高:19,707万円



◎ 学資支援基金 残高:2,779万円

収入累計(計2,907万円)

学資支援基金:2,907万円

支出累計(計127万円)

学生海外派遣支援事業:127万円

※創立100周年記念事業の執行残については、第I期中核事業で運用いたします。

ご厚志に対する謝意・顕彰

学生からの感謝のメッセージ

UEC基金から、UEC修学支援奨学生(本学独自の給付型奨学金)及び海外派遣助成事業を支援しております。支援を受けた学生達から、UEC基金へ感謝の言葉が述べられております。その一部を紹介いたします。

UEC
修学支援
奨学生



石動丸 靖迪さん
(情報理工学域I類メディア情報学4年)
大学からの支援のおかげで
電気通信大学に進学する
ことができました。ありがとう
ございました。



上田 有由夢さん
(情報理工学域II類情報通信工学4年)
悩みだった生活費をあまり
気にせずに、勉学に打ち込
めました。ありがとうございました。

海外派遣
助成事業
対象学生



河島 一成さん
(大学院情報理工学研究科
機械知能システム学専攻1年)
ドイツ・ブレーメン大学との
1年間の交換留学で、かけが
えの無い体験をしました。
UEC基金が実に多くの方の
篤志に依っていることを知
りました。ありがとうございました。

名誉称号の贈呈について

寄附金累計額に応じて、下表の名誉称号を贈呈いたします。

名誉称号名	寄附額(累計)	
	個人	法人・団体
栄 誉 会 員	1,000万円以上	3,000万円以上
特 別 貢 献 会 員	500万円以上1,000万円未満	1,000万円以上3,000万円未満
貢 献 会 員	50万円以上500万円未満	100万円以上1,000万円未満

芳名録による顕彰

ご寄附をいただいた皆様全員のご芳名を、芳名録に記録として残し、末永く顕彰いたします。また、広報誌、ホームページにご芳名を掲載いたします。

銘板による顕彰

第1期にご寄附をいただいた方につきましては、100周年キャンパス内に設置予定の銘板に、称号別にご芳名を刻印させていただき、末永く顕彰いたします。

感謝状・記念品の贈呈

貢献会員以上の方には、学長から感謝状と記念品を贈呈いたします。

※顕彰につきましては、公表をご希望なされた方を対象としています。

電気通信大学基金に関するお問い合わせ先

電気通信大学基金事務局

TEL:042-443-5132 FAX:042-443-5887

E-mail:kikin@office.uec.ac.jp URL:https://www.uec.ac.jp/kikin/



